

第5期江別市地域福祉計画策定のためのアンケート調査 ご協力のお願い

日頃から江別市の市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

江別市では、市民のみなさまの福祉活動やお住まいの地域での近隣活動の基本的な指針となる「第5期江別市地域福祉計画」（計画期間：令和7年度～令和15年度）の策定を進めています。

第4期江別市地域福祉計画は、令和2年に策定されましたが、本年度で計画期間が終了することに加え、地域福祉を取り巻く環境も大きく変化していることから、見直し作業を行うことといたしました。

このアンケート調査は、計画策定にあたり、「江別市自治基本条例」の理念に基づき、江別市の福祉行政に対する多くの市民の意見を反映させる上から、地域での福祉活動の状況や住民同士のつながりに対する考え方などを把握するために実施するものです。

つきましては、ご多忙中、大変恐縮ではございますが、調査の趣旨にご理解をいただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年 7月 江別市

ご記入にあたってのお願いと留意事項

- ・ このアンケート調査は、令和6年6月1日現在で江別市内に在住する18歳以上の方を対象として、無作為に抽出した3,000人の方をお願いしています。
- ・ この調査票は、原則として宛名のご本人が記入されるようお願いいたします。ただし、宛名の方が記入できない場合は、他の方が記入していただいてもかまいませんが、宛名の方の立場になって記入されるようお願いいたします。
- ・ この調査は無記名です。お名前を記入する必要はありませんので、率直なご意見をお聞かせください。
- ・ アンケート調査の結果は統計的に処理し、目的以外に使用することはありません。

令和6年8月2日（金）までにご回答をお願い致します。

回答方法

- ①WEB（インターネット）か ②調査票（この冊子）のどちらかの方法で回答してください。
もし、両方に回答された場合は、①WEBの回答を優先いたします。

①WEB（インターネット）回答

下記URLまたは二次元バーコードよりアクセスし、ログインをして回答してください。
※アンケート途中で一時保存も可能です。

URL： <https://src2.webcas.net/form/pub/src2/ebetsu05>

ID：

パスワード：



②調査票（この冊子）による回答・WEB回答された場合、この調査票への記入及び返送は不要です。

- ・ 問いに従って調査票に直接回答をご記入ください。
- ・ 記入の終わった調査票は同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れ、郵便ポストへご投函ください。

【本調査に関する質問や問い合わせ先】

江別市役所 健康福祉部 管理課地域福祉担当

電話 011-381-1090（直通）・ファックス 011-381-1070

電子メール fukushi-kanri@city.ebetsu.lg.jp

あなた自身について

問1 あなたの性別、年齢をお答えください。

(1) 性別	1 男 性	2 女 性	3 答えたくない
(2) 年齢	満 () 歳 [令和6年6月1日現在の年齢]		

問2 あなたの就業状態、職業をお答えください。(○は1つ)

1 自営業	7 学生
2 正社員	8 その他
3 契約社員	〔 〕
4 パート、アルバイト	
5 公務員	9 無職（年金生活）
6 家事専業（主婦・主夫を含む）	10 無職（求職活動中）
	11 無職（求職活動していない）

問3 あなたと一緒に暮らしているご家族（世帯）の構成についてお答えください。（○は1つ）

1 一人暮らし	4 三世代世帯（親と子と孫）
2 夫婦二人の世帯	5 一人親と子どもの世帯（父子、母子）
3 二世帯世帯（夫婦と子）	6 その他（ ）

問4 あなたの世帯人数をご記入ください。

あなたを含めて () 人

問5 あなたの住まいの住所をご記入ください。

江別市（ ）・・・・・・・・例：高砂町、新栄台など

問6 問5で記載された住所での居住年数をお答えください。(○は1つ)

1	1 年未満	2	1 年以上 5 年未満	3	5 年以上10年未満
4	10年以上20年未満	5	20年以上	6	わからない

問7 あなた（あなたのご家族）のお住まいについてお答えください。（○は1つ）

1 持ち家（一戸建て）	5 公営住宅など （市営、道営、UR都市機構住宅※、雇用促進住宅）
2 持ち家（マンション）	6 社宅、公務員住宅
3 民間借家（一戸建て）	7 寮、寄宿舍、下宿
4 民間借家（マンション、アパート）	8 その他 〔 〕

※UR都市機構とは旧日本住宅公団のこと

問8 世帯の家計状況についてお答えください。(○は1つ)

- | | |
|---------------------------------------|-----------|
| 1 現在の収入で生活することはできている | ・・・【問10へ】 |
| 2 現在の収入で生活することは困難であるため、相談・支援等を利用している | ・・・【問9へ】 |
| 3 現在の収入で生活することは困難なので、相談・支援制度があれば利用したい | ・・・【問9へ】 |
| 4 現在の収入で生活することは困難だが、相談・支援制度は利用したくない | ・・・【問9へ】 |

問9 問8で、「2～4（現在の収入で生活することは困難）」を選んだ方
収入が少ないことで、最も悪い影響を及ぼしていることは何ですか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 食生活の乱れ | 6 地域活動に参加できない |
| 2 住宅改修ができない | 7 通院できない |
| 3 趣味活動ができない | 8 福祉サービスを受けられない |
| 4 子どもの教育 | 9 その他 |
| 5 近所付き合いができない | [] |

問10 現在の健康状態はいかがですか。(○は1つ)

- | | | |
|------|-------|------|
| 1 良い | 2 ふつう | 3 悪い |
|------|-------|------|

問11 普段の外出の状況についてお答えください。(○は1つ)

- | | |
|--|-----------|
| 1 仕事や学校で頻繁にまたは時々外出する | ・・・【問15へ】 |
| 2 普段は家にいるが、仕事や学校以外の用事で頻繁にまたは時々外出し、家族以外の人と会話することがある | ・・・【問15へ】 |
| 3 普段は家にいて、外出することもあるが、家族以外の人と会話することがほとんどない | ・・・【問12へ】 |
| 4 自室からは出るが、家からはほとんど出ない | ・・・【問12へ】 |
| 5 自室からほとんど出ない | ・・・【問12へ】 |

問12 問11で、「3～5」を選んだ方
現在の状態となってどれくらい経ちますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------|------------|--------|
| 1 6ヶ月未満 | 2 6ヶ月～5年未満 | 3 5年以上 |
|---------|------------|--------|

問13 問11で、「3～5」を選んだ方
現在の状態について関係機関に相談したいと思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|------|-----------------|-------------|
| 1 思う | 2 思わない・・・【問14へ】 | 3 どちらともいえない |
|------|-----------------|-------------|

問14 問13で、「2」を選んだ方
相談したいと思わない理由は何ですか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|-----------|
| 1 自分のことを知られたくない | 4 特に理由はない |
| 2 相談機関がわからない | 5 その他 |
| 3 相談しても解決できないと思う | [] |

近所付き合いについて

問15 あなたは日頃、近所の人とどのような付き合いをしていますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------|-------|
| 1 困っているとき、相談をしたり、助けあう | 5 その他 |
| 2 留守や外出のとき、声をかけあう | [] |
| 3 会えば立ち話をする程度 | |
| 4 会えばあいさつする程度 | |
| 6 付き合いは、ほとんどない | |

問16 あなたは、困っていたとき、近所付き合いで受けた手助けで感謝しているものはどれですか。(いくつでも)

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1 ゴミを出す | 10 声かけ、安否確認 |
| 2 買い物 | 11 子どもを預かる |
| 3 食事の提供 | 12 介護 |
| 4 話し相手 | 13 各種手続き(年金、保険など) |
| 5 医療、福祉施設の送迎 | 14 パソコン操作 |
| 6 散歩、外出 | 15 電球の付け替え |
| 7 家の掃除 | 16 その他 |
| 8 庭の管理、草むしり | [] |
| 9 除雪、雪下ろし | |
| 17 とくにない | |

問17 あなたは、近所に住んでいる高齢者や障がいのある方、子育て世帯の方などが困っていると、手伝いをしたことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|-----------|
| 1 自分から進んで手伝った | ・・・【問18へ】 |
| 2 頼まれて、手伝った | ・・・【問18へ】 |
| 3 手伝いをしたことはない | ・・・【問19へ】 |

問18 問17で、「1または2(手伝った)」を選んだ方
どのような手伝いをしたことができましたか。(いくつでも)

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1 ゴミを出す | 9 除雪、雪下ろし |
| 2 買い物 | 10 声かけ、安否確認 |
| 3 食事の提供 | 11 子どもを預かる |
| 4 話し相手 | 12 介護 |
| 5 医療、福祉施設の送迎 | 13 各種手続き(年金、保険など) |
| 6 散歩、外出 | 14 パソコン操作 |
| 7 家の掃除 | 15 電球の付け替え |
| 8 庭の管理、草むしり | 16 その他 |
| [] | |

問19 問17で、「3（手伝いをしたことはない）」を選んだ方
手伝いをしたことがない、最も大きな理由はどれですか。（○は1つ）

- 1 時間がないから
- 2 気持ちにゆとりがないから
- 3 自分の体力や家族の健康状態からみて、余裕がないから
- 4 一緒に手助けする仲間がいないので
- 5 そのような機会がないので
- 6 有償ではないので
- 7 その他（ ）
- 8 そもそも、手伝いをしたいとは思わない

問20 現在の近所付き合いに、満足していますか。（○は1つ）

- | | |
|------------|--------------|
| 1 満足している | 4 あまり満足していない |
| 2 まあ満足している | 5 満足していない |
| 3 ふつう | |

地域活動やボランティアについて

問21 あなたは、地域活動やボランティア活動などの支援活動に参加していますか。（○は1つ）

- | | |
|---------------------------|-----------|
| 1 現在参加している／参加したことがある | ・・・【問22へ】 |
| 2 参加したことがないが、機会があれば参加したい | ・・・【問24へ】 |
| 3 参加したことがなく、今後も参加するつもりはない | ・・・【問24へ】 |

問22 問21で、「1（現在参加している／参加したことがある）」を選んだ方
あなたはどのような団体に活動したことがありますか。（いくつでも）

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1 町内会・自治会（部会を含む） | 7 スポーツ・文化団体 |
| 2 子ども会 | 8 PTA、社会教育団体 |
| 3 高齢者クラブ | 9 女性団体 |
| 4 防犯、交通安全団体 | 10 NPO※、市民活動団体 |
| 5 民生委員・児童委員・保護司など奉仕団体 | 11 その他 |
| 6 ボランティア団体 | 〔 〕 |

※NPOとは様々な社会貢献活動を行う民間の非営利組織

問23 問21で、「1（現在参加している／参加したことがある）」を選んだ方

あなたは、問22で選択した団体でどのような分野の活動に参加していたことがありますか。
（いくつでも）

- | | |
|----------------|--------------------------------|
| 1 高齢者支援 | 7 スポーツ、文化 |
| 2 障がい者（児）支援 | 8 子どもや青少年の健全育成 |
| 3 子育て支援 | 9 国際交流 |
| 4 まちづくり | 10 募金（赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金、日赤など） |
| 5 自然や動物保護 | 11 その他 |
| 6 環境整備、リサイクル活動 | 〔 〕 |

問24 問21で、「2または3（参加したことがない）」を選んだ方

活動に参加していない、最も大きな理由はどれですか。（○は1つ）

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1 仕事が忙しいから | 6 活動の内容に不満があるから |
| 2 自分の体力や健康に自信がないから | 7 自分の趣味を優先したいから |
| 3 家族の世話で余裕がないから | 8 地域活動に興味がないから |
| 4 活動に参加する機会がないから | 9 どこで活動をしているのかわからないから |
| 5 活動の内容がよくわからないから | 10 その他 |
| | 〔 〕 |

問25 問21で、「2（参加したことがないが、機会があれば参加したい）」を選んだ方

あなたは、今後、活動に参加するとしたら、どのような分野の活動をしたいと思いますか。
（いくつでも）

- | | |
|----------------|--------------------------------|
| 1 高齢者支援 | 7 スポーツ、文化 |
| 2 障がい者（児）支援 | 8 子どもや青少年の健全育成 |
| 3 子育て支援 | 9 国際交流 |
| 4 まちづくり | 10 募金（赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金、日赤など） |
| 5 自然や動物保護 | 11 その他 |
| 6 環境整備、リサイクル活動 | 〔 〕 |

日常生活での不安や悩みについて

問26 あなたの日常生活において、問題や不安なことはありますか。(いくつでも)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1 自分や家族の身体的な健康に関すること | 8 住まいに関すること |
| 2 自分や家族の精神的な健康に関すること | 9 人間関係に関すること |
| 3 自分や家族の老後に関すること | 10 災害時の備えに関すること |
| 4 子育てに関すること | 11 その他 |
| 5 介護に関すること | [] |
| 6 仕事に関すること | |
| 7 家計に関すること | |
| | 12 とくに問題や不安はない |

問27 あなたは、日常生活の問題や不安なことについて、誰に相談しますか。(いくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|-------------------------------------|
| 1 同居している家族 | 13 福祉や介護サービス事業所の職員 |
| 2 別居している家族 | 14 学校、幼稚園の教諭、保育所の保育士 |
| 3 親戚 | 15 医師や保健師 |
| 4 近所の人 | 16 市議会議員 |
| 5 友人、知人 | 17 法律職 |
| 6 職場の人 | (行政書士、司法書士、弁護士など) |
| 7 自治会の役員 | 18 どこに相談したらいいかわからない／
相談できる相手がいない |
| 8 民生委員・児童委員、主任児童委員 | |
| 9 保護司 | 19 その他 |
| 10 人権擁護委員 | [] |
| 11 市役所などの相談窓口
(地域包括支援センター※を含む) | |
| 12 社会福祉協議会 | |
| | 20 誰にも相談したくない |

※地域包括支援センターとは、地域において虐待防止、介護予防などの高齢者の総合的な支援を担う相談窓口

地域での生活について

問28 下のa～vの各項目について、誰が中心となって取り組むことが必要だと思いますか。

1（行政）～5（住民）で、そう思う段階に一つずつ○をつけてください。

項 目		1 行政	2 どちらか といえば 行政	3 どちらとも 言えない	4 どちらか といえば 住民	5 住民
(例)		1	— 2 —	3	— 4 —	5
高齢者、 障がい者の 支援	a 在宅での介護サービス	1	— 2 —	3	— 4 —	5
	b 日常生活の支援（食事の世話、買い物、ゴミ出しなど）	1	— 2 —	3	— 4 —	5
	c 家の玄関から公道までの除雪	1	— 2 —	3	— 4 —	5
	d 声かけや安否確認	1	— 2 —	3	— 4 —	5
	e 通院、施設への送迎や外出の手伝い	1	— 2 —	3	— 4 —	5
子育て 支援	f 男女ともに家事、育児ができるための支援	1	— 2 —	3	— 4 —	5
	g 親の仕事の都合に合わせた保育サービスの充実	1	— 2 —	3	— 4 —	5
	h 親同士やボランティアによる地域の助け合い	1	— 2 —	3	— 4 —	5
	i 子育ての不安、悩みの相談や支援	1	— 2 —	3	— 4 —	5
	j 子どもの健康や発達に関する支援	1	— 2 —	3	— 4 —	5
	k 親子が自由に交流できる場の充実	1	— 2 —	3	— 4 —	5
	l 放課後の子育て支援	1	— 2 —	3	— 4 —	5
健康 づくり	m 寝たきりや認知症の予防	1	— 2 —	3	— 4 —	5
	n 健康に関する情報の提供	1	— 2 —	3	— 4 —	5
	o 運動を始めるきっかけづくり	1	— 2 —	3	— 4 —	5
安心 できる 地域生活	p 失業や病気時などの経済支援（貸付金など）	1	— 2 —	3	— 4 —	5
	q 災害時の救援体制の整備	1	— 2 —	3	— 4 —	5
	r 振込詐欺や悪徳商法など消費者被害の防止	1	— 2 —	3	— 4 —	5
	s 孤立や引きこもりの予防活動 （近隣住民との交流活動やサロン活動）	1	— 2 —	3	— 4 —	5
	t 日常生活全般から医療や介護についての相談	1	— 2 —	3	— 4 —	5
	u 趣味活動など余暇を過ごす活動への参加	1	— 2 —	3	— 4 —	5
	v 経験や知識などを活かしたボランティア活動への参加	1	— 2 —	3	— 4 —	5

問29 あなたは、地域で生活する上で住民同士のお互いのつながりやきずなを深めていくために、
どんなことが最も必要だと思いますか。(○は1つ)

- 1 自治会が中心となって、地域住民の交流活動を進める
- 2 ボランティア団体などの活動への積極的な参加
- 3 仕事を持つ男性や退職世代の、地域の活動への積極的な参加
- 4 サークル活動など、市民参加による地域活動の活性化
- 5 江別市や社会福祉協議会による、地域の相談窓口と地域活動への支援の充実
- 6 企業に地域貢献活動への参加の働きかけ
- 7 わからない
- 8 その他 ()
- 9 つながりやきずなを深める必要はない【問30へ】

問30 問29で、「9 (つながりやきずなを深める必要はない)」を選択した方
住民同士のお互いのつながりやきずなを深める必要はないと思う理由はどれですか。(○は1つ)

- 1 自分の問題は、自分で解決したいから
- 2 近所付き合いは、わずらわしいから
- 3 プライバシーが保てなくなるから
- 4 現在の生活で、とくに必要とは思っていないから
- 5 人との付き合いは苦手だから
- 6 地域社会の課題は、行政や専門機関が対応すべきだから
- 7 わからない
- 8 その他 ()

問31 すべての方にお聞きします
あなたにとって、現在暮らしている地域(町内会など)は住みやすいと思いますか。(○は1つ)

- 1 たいへん住みやすい
- 2 どちらかといえば住みやすい
- 3 どちらかといえば住みにくい
- 4 たいへん住みにくい

問32 すべての方にお聞きします
問31でそのように答えた理由は何ですか。

災害対策について

問33 あなたは災害などの緊急事態が発生した場合、自力で支障なく避難できると思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|---|--------|------------|
| 1 | 避難できる | |
| 2 | 避難できない | ．．．．【問34へ】 |
| 3 | わからない | ．．．．【問34へ】 |

問34 問33で、「2 避難できない」「3 わからない」を選択した方
避難が必要なとき、支援してくれる方はどなたですか。(いくつでも)

- | | | | |
|---|----------------------|----|-------------------|
| 1 | 家族 | 8 | ボランティア活動をしている人 |
| 2 | 同居していない親族 | 9 | 福祉施設の職員 |
| 3 | 友人・知人 | 10 | 病院の職員（医師・看護師等を含む） |
| 4 | 職場の人 | 11 | 消防団 |
| 5 | 近所の人 | 12 | その他（具体的に：　　　　　） |
| 6 | 町内会・自治会の役員・民生委員・児童委員 | 13 | 支援してくれる人はいない |
| 7 | 市役所の職員 | | |

問35 **すべての方にお聞きします。**
災害時の避難や対応について不安に思うことはありますか。（いくつでも）

- | | | | |
|---|----------------|----|---------------------------|
| 1 | 避難場所を知らない | 6 | 避難場所で必要な医療、介護などのケアが受けられるか |
| 2 | 緊急時の協力者がいない | 7 | 避難場所で高齢者・障がいのある方に配慮されているか |
| 3 | 避難場所へ行く手段がない | 8 | 避難場所で自分のけがや病気の状態が悪くならないか |
| 4 | 緊急時に情報を得る手段がない | 9 | その他（具体的に：　　　　　　　　　） |
| 5 | 必要な物資を手に入れるか | 10 | 特に不安はない |

問36 災害時の備えとして、普段どのようなことをしていますか。(いくつでも)

- 1 携帯ラジオやライトなどの防災関連の道具を準備している
- 2 食料や飲料水を準備している
- 3 常備薬、入れ歯、補聴器など無いと困るものを準備している
- 4 着替えや靴などをいつでも持ち出せるよう準備している
- 5 貴重品をいつでも持ち出せるよう準備している
- 6 避難する場所を決めている
- 7 家具の転倒防止をしている
- 8 自宅の耐震補強工事をしている
- 9 地震被害想定図や津波・洪水などのハザードマップを確認している
- 10 携帯電話などに送られる防災情報の配信登録をしている
- 11 その他（具体的に： _____）
- 12 特に何もしていない

成年後見制度について

成年後見制度とは、認知症や知的障がい、その他精神上的の障がいなどにより、判断する能力が十分ではない方（以下「本人」という。）の権利を守る制度です。

例えば、よくある困りごととして、財産（不動産や預貯金など）の管理が難しい、介護・福祉などサービスの手続き方法がわからない、自分にとって不利益な契約であっても、気がつかずに契約を結び、悪徳商法の被害に遭ってしまうなどが考えられます。

家庭裁判所に選ばれた成年後見人等が、意思決定に支援を必要とする本人に代わって、本人の意思を尊重し、財産管理や暮らしの手続き、契約行為などを行います。

問 37 民法の制度として、「成年後見制度」があることを、知っていますか。（○は1つ）

- 1 制度の内容を知っている
- 2 制度を聞いたことはあるが、詳細まではわからない
- 3 知らない

問 38 判断する能力が十分ではない方が、財産（不動産や預貯金など）の管理や、介護・福祉などサービスの利用手続きが難しい場合に、本人の権利を守る制度が必要だと思いますか。（○は1つ）

- 1 必要だと思う ・・・【問39へ】
- 2 必要だと思わない
- 3 わからない

問39 **問38で、「1 必要だと思う」を選択した方**

江別市には、高齢者や障がいのある方とその家族が、成年後見制度や財産の管理、将来に不安を感じた場合の相談先として、江別市社会福祉協議会に「江別市成年後見支援センター」があることを、知っていますか。（○は1つ）

- 1 相談先であることを知っている
- 2 名称を聞いたことはあるが、詳細まではわからない
- 3 知らない

再犯防止について

問 40 あなたは、過去に罪を犯した人の立ち直り支援について、どのように思いますか。
(○は1つ)

- | | |
|------------------|----------|
| 1 必要である | 4 必要ではない |
| 2 どちらかといえば必要である | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば必要ではない | |

問 41 あなたは、罪を犯した人が更生して地域で生活する場合に必要な支援は何だと思えますか。
(いくつでも)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1 就労支援 | 6 協力者の活動促進 |
| 2 住まいの確保支援 | 7 どのような支援が必要かわからない |
| 3 経済的支援 | 8 その他 |
| 4 地域住民の声かけ・かかわり | [] |
| 5 非行の防止・就学支援 | |
| 9 特に必要な支援はない | |

福祉行政について

問42 あなたは福祉全般に係るサービスなどの情報をどのような方法で入手していますか。
(いくつでも)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 市の広報誌 | 8 民生委員・児童委員、主任児童委員 |
| 2 新聞、雑誌、チラシなど | 9 友人知人や近所の人 |
| 3 インターネット、SNSなど | 10 家族、親戚 |
| 4 福祉、医療、介護サービス事業所 | 11 その他 |
| 5 市役所や市の出先機関 | [] |
| 6 社会福祉協議会の広報誌や窓口 | |
| 7 自治会 | 12 情報の入手方法がない／わからない |

問43 あなたは、江別市では、市と住民（自治会、関係団体、機関、企業を含む）が一体となり、協力してまちぐるみの福祉活動が行われていると思えますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 十分行われている | 4 あまり行われていない |
| 2 まあ行われている | 5 不十分である |
| 3 どちらともいえない | 6 わからない |

～ 地 域 共 生 社 会 を 目 指 す た め に ～

少子高齢や人口減少が急速に進み、個人のライフスタイルが多様化するなか、地域とともに「支え合い」、「助け合う」という社会的なつながりが希薄になってきています。

そのため、人と人、人と地域の社会資源を世代や分野を超えてつなぐことにより、市民一人ひとりのより良い暮らしを共につくりあげる社会（地域共生社会）を目指すことが必要とされています。

問44 今後、地域共生社会を目指していくうえで、地域活動を活性化するために力を入れるべきことは何だと思いませんか。（いくつでも）

- 1 活動場所の確保
- 2 活動費の支援
- 3 活動に関する情報提供
- 4 活動に関わる人材の発掘
- 5 活動を指導できるような専門的な人材の養成
- 6 活動や人を結びつけるコーディネート機関
- 7 活動に関する相談窓口
- 8 子どもへの活動体験や教育等による意識づけ
- 9 活動に関する各種研修（地域活動を知らない人から経験者まで、各レベルに合わせた研修）
- 10 その他（ ）
- 11 今のままでよい

問45 住み慣れた地域で、安心して暮らしていくには何が大切だと思いませんか。（いくつでも）

- 1 福祉、医療、保健の連携による相談体制、支援体制の充実
- 2 交通の利便性の向上、商店街の活性化など、地域おこしによる暮らしやすさの追求
- 3 男女が対等なパートナーとして認め合う男女共同参画社会の実現
- 4 地域における防犯、防災体制の充実
- 5 話し相手や孤独、孤立への対応
- 6 ボランティア活動やNPO（様々な社会貢献活動を行う民間の非営利組織）による福祉サービスの健全な発展
- 7 福祉サービスに関する情報の提供
- 8 地域を支える人づくりのための学習機会の充実
- 9 自治会や地域住民相互の協力による助け合い
- 10 子育てを地域全体で支えていく環境づくり
- 11 地域福祉活動への住民の主体的な参加
- 12 生活困窮者等の社会的弱者への相談、支援体制の充実
- 13 引きこもりへの相談、支援体制の充実
- 14 その他（ ）

問46 誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めていくため、高齢者、障がい者、子育てなどの福祉に関するご意見がありましたら、自由にご記入ください。

◇◆◇ 調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。 ◇◆◇

回答もれがないかご確認の上、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて8月2日（金）までに郵便ポストにお入れください。